

【学際研究プロジェクト2024 最終発表会に向けたルーブリック】

学際研究プロジェクトにおける取り組みの中で皆さんが目指してほしい到達点を観点別にまとめたものです。こちらの基準を参考に、最終発表会の内容を作成してみてください。

判定のための基準			発展
観点／レベル	Weak (W)	Middle (M)	Satisfactory (S)
研究の動機 (興味・関心)	プロジェクトに申請するに至った動機(興味・関心)を説明している。	プロジェクトに申請するに至った動機(興味・関心)を、 具体的な学問分野と関連づけながら 説明している。	プロジェクトに申請するに至った動機(興味・関心)を、 具体的な学問分野と関連づけながら 説明し、 自身の立ち位置を 評価している。
研究の目的	プロジェクトの目的を設定している。	プロジェクトの目的を 構造的に 説明している。	プロジェクトの目的を 構造的に 説明し、 仮説を設定 している。
研究の実際	プロジェクト目的の達成に向けて行った研究について説明している。	プロジェクト目的の達成に向けて行った研究について、 プロセスを整理しながら 説明している。	プロジェクト目的の達成に向けて行った研究について、プロセスを整理しながら説明し、 それらの取り組みが自分にとってどのような意味を持つものであったか 評価している。
質疑応答	質問に対して応答している。	質問の 意図を 理解して応答している。	質問者の意図と 発表者(自身)の意図を 比較し、時には 区別しながら 応答している。

学際研究プロジェクトで得た知見を活かし、現在起きている問題に対する解決策を考案／開発／提案してみる。

※「自分はこう関わってみたい」という将来への展望でもOK!

まずはここを目指してみよう!



評価者の
総合評価



①まあまあ



②いいね



③好きかも



④サイコー